



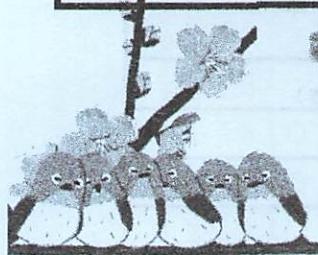
元気

令和5年度1月31日号

校訓 ともに高め合う

心豊かな

実行の人



もうすぐ春が…

早いもので、もう2月です。2月4日は立春。立春は、旧暦で春の始まり、そして1年の始まりとされます。中学生のみなさんも、新しい1年の始まりに向けて動き始める時期です。

すでに1月から入学試験に挑戦している3年生もいますが、2月は私立高等学校の一般入試(2/13~16)、そして広島県公立高校一次選抜(2/27~29)と、3年生にとってまことに入学試験一色。

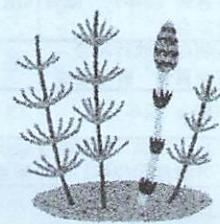
試練の1か月となりますし、これもまた、新しい始まりに向けての通過点です。

県外の受験を予定している3年生は、また異なる日程となりますし、感染症なども流行する時期です。感染予防、体調管理にも十分気をつけてください。

3年生と面接練習をしていると、ドキドキと緊張している3年生も多いようです。不安もあるでしょうが、堂々と自信を持って、入学試験に挑んでほしいと思います。

私たち大塚中学校教職員も、皆、応援しています。

日頃から、3年生の落ち着いて学ぶ姿、努力を重ねる姿を見ていると、3年生全員の第一希望の道が叶うことを願わざにはいられません。しかし、入学試験は、すべての生徒にとって、望み通りとならないことがあるのも事実です。私たちの生活において、すべてが思い通りにいくことが難しいことです。たとえ自分が思い描いていた通りにいかなかったとしても、悲観的になることなく、これから的人生の中で大切なことを学ぶ時期となることを願います。



学ぶ習慣・集中力・粘り強さを伸ばしていこう

上手くいかなかったからといって、決して人生は終わりではありません。大人たちの中で失敗経験のない人は一人もいません。失敗も、次に大きく飛躍するための源になるのです。「失敗も時にはあるさ」と、何事にも負けない強い気持ちを持ったになつてほしいと願っています。そして、これからも「学ぶ習慣」、「集中力」、そして「粘り強さ」を伸ばしてほしいと思います。

私は、この3つの力をもって、一度失敗しても、その後大きな夢を叶えた生徒をたくさん見てきました。

いずれにしても、この受験の時期を乗り越えた人は、成長した自分を知ることができます。人生の岐路に立っている3年生のみなさんにとって、入試は人生からの挑戦でもあります。受験という大きな試練を乗り越え、みなさんがさらに大きく成長することを祈ります。

これは数年前の新聞に掲載された、ある力士へのインタビューとともに記載されたものです。

多くのことに挑戦し続ける中学生にもぴったりの文章と思い、それ以来こうして紹介しています。

大逆転は自分次第、きっと起こすことができるはず。

最後まであきらめるな！

今の3年生の姿は、1年生、2年生のみなさんにとっても、将来の自分の姿です。

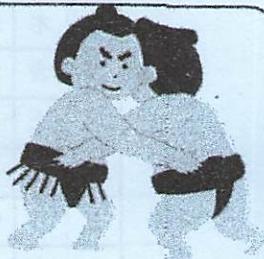
日頃の授業や多くの活動を通して、「学ぶ習慣」、「集中力」、そして「粘り強さ」を身につけてほしいと思います。

現在は、中学校卒業後、ほぼ全員が進学する時代ですので、進路というと目の前の進学だけに目を奪われがちですが、進路選択は、「どんな人生を送りたいのか」、「どんな大人になりたいのか」といった、将来の生き方を考えることが基本となります。

そこでは、保護者の方のサポートはとても重要です。社会人としての保護者の経験談は、お子様が、まだ見ぬ将来のことについて考えるきっかけになります。ご自身の中学時代の経験を話されることで、親も中学時代は自分と同じように悩み、苦労をしたと実感することは親子関係の深まりにとっても大切な一つですし、我が子の性格や趣味に合った進路、将来の夢につながる進路といった視点でサポートすることも大切です。ぜひ、折を見てお子様と将来について話してみてください。

「さ、ひっくり返そう。」

大逆転は、起こりうる。
わたしは、その言葉を信じたい。



どうせ奇跡なんて起こらない。

それでも人々は無責任に言うだろう。
小さなものでも大きな相手に立ち向かえ。
誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。
今こそ自分を貫くときだ。

しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
土俵際、もはや絶体絶命。

ここまで読んでくださったあなたへ。文章を下から上へ一行ずつ読んでみてください。逆転劇が始まります。

土俵際、もはや絶体絶命。
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。

しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
今こそ自分を貫くときだ。
誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。
小さなものでも大きな相手に立ち向かえ。

それでも人々は無責任に言うだろう。
どうせ奇跡なんて起こらない。

わたしは、その言葉を信じたい。
大逆転は、起こりうる。